



ちひろの議会報告キャラバン

10月23日(月) 19時～21時 @恋ヶ窪公民館
 10月29日(日) 14時～16時 @もとまち公民館
 11月2日(木) 19時～21時 @ひかりプラザ

途中参加、
途中退席、
お子さん連れ、
どなたでも
大歓迎！



「上記の日程以外なら行ける」「手話通訳がほしい」
などお気軽にお問い合わせください。

申し込み：申し込みフォーム／メール
chihirosuzuki311@gmail.com
 (名前と連絡先を明記してください)



国分寺市議会 12月定例会

11月28日(火)～12月19日(火)

ぜひ市役所まで傍聴へお越しください。
「一般質問*」はオンライン配信もあります。

*一般質問：年に4回、議会で市政についてなんでも質問できる機会



「グリーンな国分寺ニュース」郵送申し込み

いつもご支援ありがとうございます。
「グリーンな国分寺ニュース」の郵送をご希望の方は右記のQRコードからお申込みください。



Chihiro's Diary



9/9 カフェスローで豊田直巳監督の『奪われた村 避難5年目の飯館村民』を鑑賞



9/18 気候危機イベント・パレードに参加
ステージでは司会をつとめました



10/1 日野市の「気候市民会議」を傍聴
市役所にはマイボトル用のウォーターサーバーも



10/2 武蔵国分寺跡で五小の5年生と赤米の収穫

■グリーンな国分寺 カンパのお願い

・郵便振替口座：00110-1-636203
 ・メール：chihirosuzuki311@gmail.com
 ・連絡先住所：国分寺市戸倉1-6-1
 国分寺市役所第1庁舎 グリーンな国分寺控室

■各種SNSで情報発信しています

鈴木ちひろ 国分寺 で検索！

<https://www.chihirokokubunji.com>

■鈴木ちひろ プロフィール

1996年神奈川県藤沢市生まれ。日本語教師として赴任した奄美大島で環境問題に関心を持つ。有機農業の仲間から国分寺のオーガニックカフェ「カフェスロー」を紹介され、働くことに。都市農業や湧水、地域通貨がある国分寺に惹かれて移住。同カフェスタッフ、重度障がい介護ヘルパーを細々と続けながら、新人議員として奮闘中。関心テーマは気候危機とジェンダー。お祭りと漫画が好き。

国分寺市議会議員

鈴木ちひろ

もっと！
人に寄りそう

グリーンな国分寺へ

27歳
無所属



2023年10月号 グリーンな国分寺ニュース vol.5
このニュースはグリーンな国分寺サポーターの手作りです。

知っておきたい！国分寺市政のトピック

1

2024年度から
プラごみ袋も有料化！

50袋：5円
100袋：10円
200袋：20円
400袋：40円

減免制度もあります。
が、やはりごみ袋有料化は市民にとってツライ。
大切なのは、ごみの出ないまちづくりをしていくことです。

2

毎年9月は
「決算」議会！

去年、国分寺市で使われた500億円以上のお金の使い道をチェック！
どのように使われたのか、いくらだったのか、適切だったのかを議員全員で議論します。

来年の予算につながる超重要なシーズンなのです。市役所での傍聴や、オンライン配信をぜひご利用ください。

3

PFASの意見書、
議員が全員賛成！

国分寺の地下水が「PFAS」によって汚染されていることがわかっています。市議会は原因究明と血液検査を求める意見書を東京都に提出しました。

PFASって？
油や水をはき便利な化学物質。フライパンの表面加工、レインコート、泡消火剤などに使われる。分解されにくく、水などに蓄積する。国分寺の地下水に多く含まれ、土壌汚染や健康被害が心配される。

4

12月まで使える
補助金はこちら！

(1)携帯用トイレや蓄電池など、家庭用の防災用品が半額補助！
(2)市内店舗で買い替えた省エネ家電が4分の1補助！



(1) (2)

無党派「グリーンな国分寺」として出発

国分寺市議会は定員22人。昔は36人の時代もあったそうですが、今は学校の1クラスより少ないです。学校では、クラスの中でグループができたりしますが、市議会では公式に「党派」が作られません。

考え方や目指す方向が近い議員同士で党派を組むのが通例です。国分寺市議会では3人以上からでないと、党派は作れません。私は無党派「グリーンな国分寺(グリこく)」として、ひとりで活動することに決めました。

【市議会の構成】
 自由民主党 (7名)
 立憲・市民フォーラム (4名)
 公明党 (3名)
 生活者ネットワーク (3名)
 無党派 (5名) ← ここに「グリこく」が入ります

何にもとらわれず、
多様でリアルな市民の声を、
市政に届けたい！



市民の声を届け、市政チェックが議員の仕事

4月23日の選挙で、2587票をいただき、2位当選。
5月から市議会議員としてのお仕事をスタートさせました。

私はコロナ禍で日本語教師の仕事を失うまで、全く政治に興味がありませんでした。政治ってなんだか難しい。よくわからない。特にZ世代の私にとって、政治は年配の男性のもの、というイメージが強かったのです。

しかし、私たちの暮らしに政治は密接に関わっています。国保の値上げ、子どもが保育園に入れず、公園でボールが使えない、道路ができるから立ち退きなくちゃいけない……、身近な問題も全部「政治」だと気付きました。

議員は選挙で選ばれる市民の代表です。12万人の国分寺市民の代表として、市民の声を市長や市の職員に届けるのが仕事です。

「PFASが心配。子どもと一緒に血液検査してほしい。」

「近所の緑地がどんどんなくなってマンションに。フクロウの声が聞こえなくなってしまった。」

「中学校給食をあたたくしてほしい。食べる時間が短いから残してしまう。」

「大学の奨学金返済が大変。いつもお金のことを気にして生活している。」

「道路が狭くて歩くのが怖い。」

市民と市政の橋渡し役として、これからもみなさんの声を聞かせてください。

～市民のはじめて傍聴記～

普段生活していて、全く関わる事がなかった「議会」を初めて体験しました。議場は、思ったよりかなり物々しい雰囲気。話し合いの場なのかと思っ
ていましたが、あらかじめ言
う事が決められているような
質問と答弁だったことが不思議
でした。ちひろさんが、「市民
の理解を深めるため、親しみ
を持ってもらうため、難しい
言葉は極力使わない」と発言
していたのがとても印象に残
っています。
(市内在勤 M・W)

2050年ゼロカーボンシティ
に向けて、国や都の後追いな
く、市で率先してCO2削減を
進めることを提案する鈴木
さん。わかりやすい言葉で、
学術的試算と、海外や他の
自治体の施策を提示し、
実現可能な削減プランを提
案していました。野心的で建
設的、国分寺から世界を本
気に変えようとしている鈴木
さん。その情熱が市政を動か
すことを願って。
(本多在住 R・T)

一般質問では断熱の
重要性をアピール



「史上最も暑い夏」だった2023年。これからどうなる!?

9月議会は「気候危機」メインで一般質問

脱プラスチックへの取り組みを

買い物するとどうしてもプラ包装がついてしまうから、プラごみ有料化は市民の負担になる。量り売りの拡充、飲食店でのプラフリー、マイボトル用のウォーターサーバーの設置を!



ちひろ

市

有料化はプラごみを削減するのに効果的。ごみの発生抑制の取り組みは、今後研究していく。



ちひろ

みどりを増やすまちづくりを

宅地開発でまちのみどりがどんどんなくなっている。緑地や街路樹が多ければ、ヒートアイランド対策にもなり、市民の健康を守ることにつながる。今あるみどりを守ることはもちろん、もっと増やして!

市

現在ある貴重なみどりを残していきたい。今のところ、市が樹木を伐採する計画はない。



ちひろ

小中学校で断熱ワークショップを

今年の猛暑の影響で、子どもたちの学習環境と健康が心配。エネルギー高騰で、光熱費もどんどん高くなっている。子どもたちと地元の工務店の連携のもと、小中学校で断熱ワークショップをやるのはどうか。

市

今工事中の三小、七小、十小は断熱効果を高めて作っている。建て替えのタイミングなどで、断熱性能を高めることを検討したい。

人にも環境にもやさしいまちづくりのために、まだまだできることがある!